

スライドレール

-使用上の注意-



スライドレール

-軽荷重・コンパクト アルミ製/ステンレス-

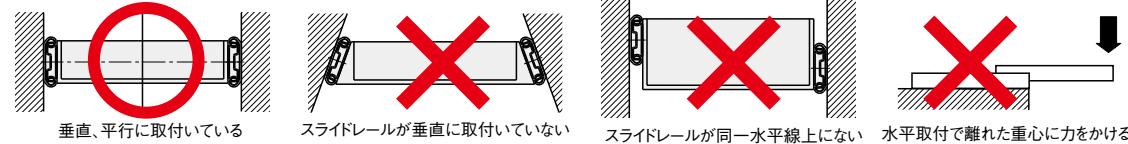
定格荷重: 51N~177N/2本

● CADデータフォルダ名: 09_Slide_Rails

■取付姿勢

- スライドレールの取付姿勢は、地面に対して垂直にした状態で、左右のスライドレールを平行に取付けてください。
- 取付姿勢によって耐荷重性能は大きく減少します。水平に取付けた場合、定格荷重の目安は25%（参考値）です。
- 水平取付時に上記参考値を超える荷重をかける場合や、レール中央より離れた重心に荷重をかける場合には、インナーレールがアウターレールから外れることがあります。事前に試験を行い、ご確認頂いたうえでご使用ください。

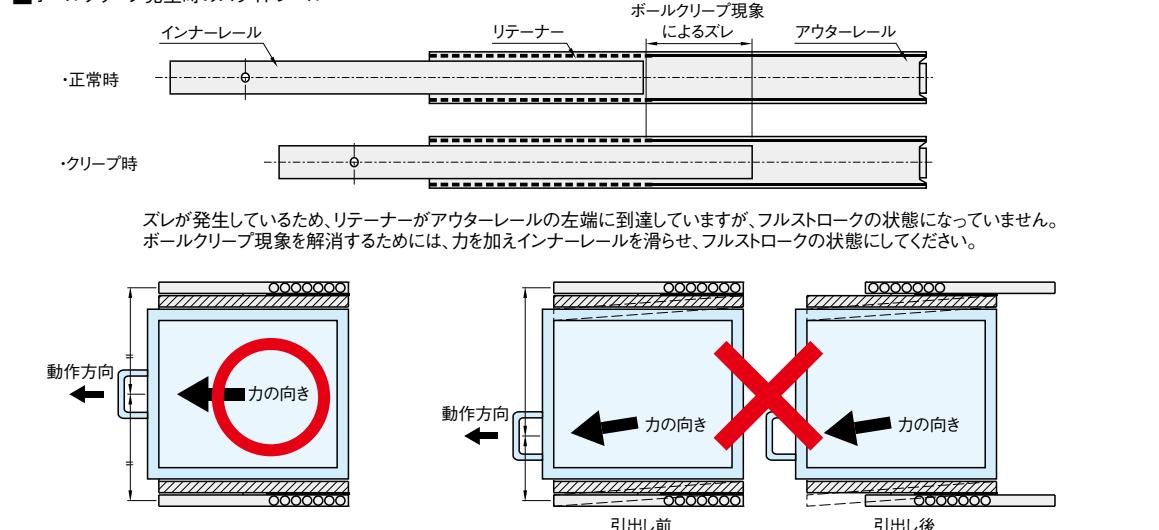
■取付姿勢例



■ボールクリープ現象

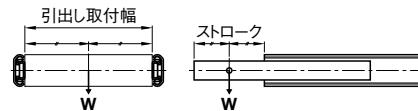
- スライドレールは加工上のソリ等の影響がありボール軌道面が真円の弧を描いていません。このためアウターレール、インナーレールとボールとの接触箇所は様々に変化し、ボールの移動量に影響をおぼします。移動量が変化することで開閉方向でボールがズレる現象をボールクリープ現象と呼びます。
- ボールクリープ現象によるズレが発生した場合、ズレを修正するために通常の摺動以上の力が必要になる場合があります。
- ボールクリープ現象が発生した場合は、レールにゆっくり力をかけ全開状態の位置まで引っ張ることでズレを修正することができます。
- 全開をせずに繰り返し摺動を行うと、ズレが修正されないため、大きなズレが発生しやすくなります。
- 取手の位置が一方のスライドレールに偏っている等、偏荷重がかかってしまう場合、ボールクリープ現象の原因となります。設計の際にご注意ください。

■ボールクリープ発生時のスライドレール



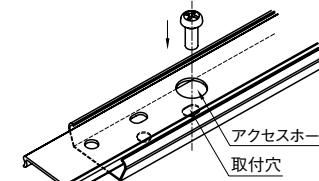
■定格荷重の定義

- 定格荷重は引出し側レールを伸ばした時、レール中央での静止荷重です。



■取付方法(アクセスホールの使用)

- レールと取付穴が干渉している部分の取付は、アクセスホールを取付穴の上に移動して、ねじを取り付けてください。



■その他注意事項

- スライドレールを全開、全閉したときに強い衝撃が加わると破損の原因になります。スライドレールに強い衝撃がかからないよう筐体側にストップバーや緩衝機構を設置することを推奨します。
- アウターレールとインナーレールを引き抜きできるタイプとできないタイプがございます。
- アウターレールとインナーレールの組み換えは全てのタイプでできません。

■特長: 軽量のアルミ製、耐蝕性と耐荷重に優れたステンレス製をコンパクトなサイズでご用意しました。



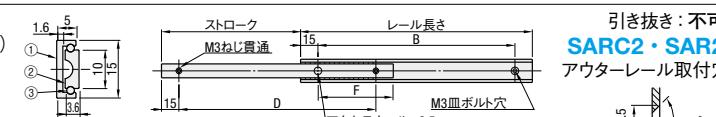
SAR2

SARC2

SSRC2

RoHS

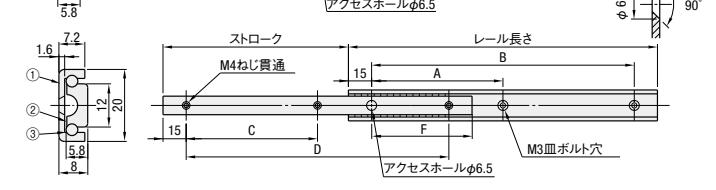
Type	M材質	S表面処理					
①	②	③	④	①	②	③	④
SAR2	アルミ合金	スチール	—	白アルマイト処理	—	—	—
SAR2	アルミ合金	スチール	—	白アルマイト処理	—	—	—
SSRC2	SUS304	スチール	—	—	—	—	—



SAR2・SAR2

アウトーレール取付穴

引き抜き: 不可



レール長さ80mmの場合は

*の穴がありません。

型式	レール長さ	ストローク	A	B	C	D	E	F	定格荷重(N/2本)			
									SAR2	SAR2	SSRC2	
SAR2	06	60	30	—	30	—	30	25	51	147	—	
SAR2	07	70	—	40	—	40	25	—	—	—	—	
SAR2	09	90	50	—	60	—	60	25	—	—	—	
SAR2	10	100	60	—	70	—	70	25	—	—	—	
SAR2	20	200	120	85	170	85	170	65	—	117	—	
SAR2	30	300	180	135	270	135	270	105	—	98	—	
SAR2	40	400	240	185	370	185	370	145	—	88	—	
SAR2	50	500	300	235	470	235	470	185	78	—	—	
SSRC2	08	80	48.5	—	56	—	56	32	28	—	137	—
SSRC2	10	100	68.5	38	76	38	76	52	48	—	157	—
SSRC2	15	150	94.5	63	126	63	126	102	98	177	—	—

※水平に取付けた場合、定格荷重の目安は25%（参考値）です。※レールの引き抜きはできません。※SAR2及びSAR2のレール取付け用のボルトはM3の十字穴付皿小ねじをご使用ください。※P2-258

※SSRC2のアウターレールの取付けはM2.6の低頭ねじ(頭部4φ、高さ0.9mm)、インナーレールの取付けはM2.6小ねじ(ねじ長さ=取付板厚+1.5mm以下)をご使用ください。



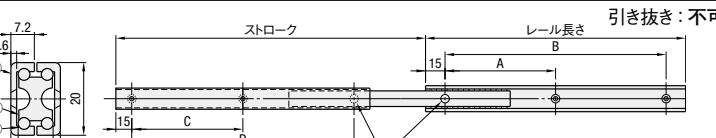
SAR3

SARC3

SSRC3

RoHS

Type	M材質	S表面処理					
①	②	③	④	①	②	③	④
SAR3	アルミ合金	スチール	—	白アルマイト処理	—	—	—
SAR3	アルミ合金	スチール	—	白アルマイト処理	亜鉛メッキ	—	—
SSRC3	SUS304	スチール	—	—	—	—	—



型式	レール長さ	ストローク	A	B	C	D	定格荷重(N/2本)	¥基準単価	¥スライド単価	型式	
										SAR3	SAR3
SAR3	10	100	100	—	70	—	70	107	930	880	—
SAR3	20	200	223	85	170	85	170	88	1,400	1,330	—
SAR3	30	300	345	135	270	135	270	68	1,860	1,770	—
SAR3	40	400	460	185	370	185	370	49	2,440	2,320	—
SAR3	50	500	576	235	470	235	470	29	2,950	2,800	—
SSRC3	10	100	125	76	38	52	52	108	1,180	1,060	—
SSRC3	15	150	177	126	38	58	58	118	1,500	1,400	—

※水平に取付けた場合、定格荷重の目安は25%（参考値）です。※レールの引き抜きはできません。

※レール取付け用のボルトはM3の十字穴付皿小ねじ(P2-258)をご使用ください。

※水面上に取付けた場合、定格荷重の目安は25%（参考値）です。※レールの引き抜きはできません。

※レールの取付けは頭部4φ、高さ0.9mmの低頭ねじ(SAR3: M2.5, SSRC3: M2.6)をご使用ください。

※数量別出荷

数量区分 標準対応 小口 個別対応 大口

数 量 1~20 21~ 通常 見積り

出 荷 日翌日出荷 P127

ご希望によりPM6:00迄、当日出荷受付致します。

※表示数量超えはWOSにて

ご報価ください。

出 荷 日翌日出荷 P127

ご希望によりPM6:00迄、当日出